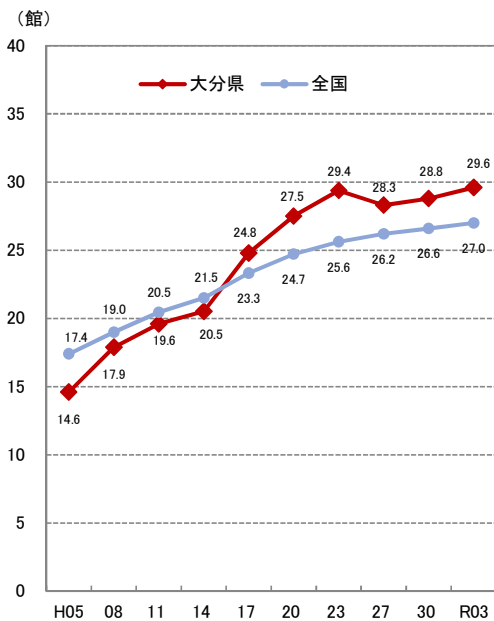


# 79. 図書館数(人口100万人あたり)

—令和3年度—

順位	都道府県	指標値 (館)	0	10	20	30	40	50	60	70 (館)
1	山梨県	65.8								
2	島根県	61.7								
3	長野県	59.0								
4	高知県	58.5								
5	鳥取県	54.6								
6	富山県	54.6								
7	秋田県	51.9								
8	福井県	48.7								
9	山口県	41.4								
10	徳島県	40.7								
11	鹿児島県	40.0								
12	岩手県	39.3								
13	福島県	39.2								
14	佐賀県	38.5								
15	山形県	37.9								
16	岡山県	37.3								
17	岐阜県	36.7								
18	石川県	36.4								
19	新潟県	36.3								
20	滋賀県	36.1								
21	愛媛県	33.3								
22	宮崎県	32.0								
23	香川県	31.8								
24	北海道	31.8								
25	広島県	30.9								
26	長崎県	30.8								
27	熊本県	30.1								
28	大分県	29.6								
29	和歌山県	29.5								
30	群馬県	29.1								
31	青森県	28.7								
32	栃木県	28.6								
33	東京都	28.6								
34	三重県	26.8								
35	静岡県	26.6								
36	沖縄県	26.6								
37	京都府	26.6								
38	奈良県	25.1								
39	埼玉県	23.7								
40	茨城県	23.5								
41	千葉県	22.9								
42	福岡県	22.2								
43	兵庫県	19.7								
44	大阪府	17.6								
45	宮城県	15.3								
46	愛知県	12.9								
47	神奈川県	9.2								
—	全国	27.0								

【大分県と全国の推移】



○ 概要

大分県の令和3年度の図書館数(人口100万人あたり)は29.6館で、平成30年度から0.8館増加し、全国28位となっている。

○ 基礎データ(令和3年度)

	大分県	全国
図書館数(館)	33	3,394
総人口(千人)	1,114	125,502
図書館数 (人口100万人あたり)	29.6	27.0

○ 資料出所

図書館数 : 文部科学省「社会教育調査」  
総人口 : 総務省統計局「人口推計」

○ 調査時点

令和3年10月1日

○ 調査周期

文部科学省「社会教育調査」 : 3年毎  
総務省統計局「人口推計」 : 毎年

○ 図書館(図書館法第2条による定義)

図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設で、地方公共団体、日本赤十字社又は民法第34条の法人が設置するもの(学校に附属する図書館又は図書室を除く)。

○ 指標計算式

分子:図書館数 分母:総人口

\* 順位は数値の大きい方からつけています。